

○第183回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成31年3月7日（木） 13：59～17：13

議事概要：

（1）BML780PULm104 株を利用して生産されたプルラナーゼ

・審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。

\* アミロペクチン等の $\alpha$ -1,6-グルコシド結合を加水分解する酵素です。

（2）Rhodobacter sphaeroides 168 株を利用して製造された香料バレンセン

・継続審議となった。